



コロンボ日本人学校だより

アーユポーアン

(අයුපෝාන්. こんにちは)



令和3(2021)年7月1日(木)発行

1学期も残すところ2週間!!

～オンラインでも学校生活を意識した生活を～

校長 大森 伸

5月14日から続いている臨時休校もすでに一ヶ月半が経過し、学校生活と違って一日中家庭で生活しているため、いろいろな場面で子供たちに気のゆるみが見られてきました。

学校から各ご家庭に基本的生活習慣、特に「早寝・早起き・朝ごはん」を継続していただくようお願いしていますが、子供たちが毎日行っている生活習慣チェックを見ると、なかなか守るのが難しいようです。

この基本的生活習慣をきちんと守っていくことができるかどうか、一番大切なのは子供たち自身の意識です。特にここで意識してほしいのは、3つの柱の一つ「人に言われて動くのではなく、まわりをよく見て、自分で考えて、感じて行動する」ことです。これを今の生活に当てはめると「親に『もう寝なさい』『早く起きなさい』『ご飯食べなさい』と言われる前に、自分で『もう寝る時間だ』『目覚ましをセットしたかな』『お母さん朝ごはん作って忙しそうだな。手伝おうかな』」のように感じて行動してもらいたいのです。そして、今おかれている状況が、この「感じて行動」を実践する絶好の機会でもあります。この臨時休校期間中、子供たちがこのことを実践できたら、学校が再開した時にはずいぶん成長した姿が見られるはずです。

前述のことと合わせてご家庭にお願いですが、保護者の方には、常にお子さんがオンライン授業をしている様子が目に入ってくると思います。そして、お子さんが答えるのに悩んでいたりと、作業をしていて困っていたりすると、ついつい救いの手を差し伸べてしまいたくなると思います。でも、家庭で学習しているといえども、これはあくまで授業です。保護者の方の立場から言えば、毎日授業参観しているようなものです。ですから、授業参観の時と同じように、お子さんの視野に入らないようにできる限り離れたところから見守ってあげてください。子供たちは親が視野に入るとどうしても意識したり、頼ったりしてしまいます。現に我々が授業をしているとき、子供たちの視線が画面ではなく違う方向を向いていることがあります。また、作品作りなど実技を伴う教科で、保護者の方に補助をお願いすることがありますが、補助レベル以上に手助けしてしまうと、そこでできた作品はもはや子供たちの作品ではなくなってしまいます。

我々教師もそうですが、知らず知らずのうちに子供たちに成功させることが目的になってしまい、失敗しないように手や口を出してしまいます。でも、本当に大切なのは、子供自身の手でやり遂げたかどうかで、その結果失敗しても仕方がないことなのです。そのかわりに子供が頑張ってきたプロセスを評価し、失敗したことを生かして次へのステップに導いてあげるのが大人の役目だと思います。

これからは「失敗を恐れるな!! 失敗こそ人生の宝」を合言葉に、保護者の方と教師がしっかりコミュニケーションを取り、連携プレーで子供たちを育てていきたい(これぞ協育!!)と思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

今後の対応について

先週からようやく外出制限が解除され、ガイドラインはあるもののある程度自由に外出ができるようになりました。新型コロナの感染者数も一ヶ月半ぶりに2千人を下回るようになりましたが、まだまだ安心できる状態ではありません。また、今回出されたガイドラインは7月5日まで有効とのことで、各家庭の外出できる人数に制限がある等、学校を再開させるには、まだ難しい状況にあります。

このような状況ではありますが、休校のまま1学期を終わらせたくない思いもあります。

あくまで、感染状況や政府の対応次第ではありますが、7月5日以降、感染者数の減少、ガイドラインが緩和されれば、校舎の清掃や消毒等を行い、学校再開の準備を終えてから、通常登校を開始したいと思っています。

今後の予定としては

7月 5日(月)～ 9日(金) 学校再開に向けての準備(校舎清掃・消毒等)

7月 9日(金) 学校再開の最終判断

7月12日(月)～16日(金) 学校再開 通常登校

※ただし、学校再開が難しいと判断した場合、オンライン授業

このような流れで進めていきますが、学校再開の判断は、大使館からいただく感染状況、政府の対応等の情報を踏まえ、学校運営委員長と協議の上、子供たちの安全を第一に考え判断させていただきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1学期の副教材費・学校傷害保険料の徴収について

すでに1学期の副教材(ドリル・テスト等)はお渡しし、4月に学校傷害保険への加入を終えています。また納入のお願いのご案内をしております。

本来ですと送金を終えた段階で、レートによる徴収金額および送金手数料負担分の算出後、各家庭に納入のお願いをする流れになっています。

しかしながら今回のロックダウンにより、日本国内への送金ができなかったため、徴収金額を算出できない状況にあります。

つきましては、1学期の副教材費と学校傷害保険料については、2学期に徴収させていただきますので、ご承知おきください。

7月の主な行事予定

1日(木)	臨時休校(～9日) 授業料納入日	13日(火)	授業参観 個別懇談
2日(金)	授業料納入日	14日(水)	ダブルキャマ 校舎消毒日 校内研修日
5日(月)	全校朝会(オンライン) 分掌部会	15日(木)	職員会議 安全点検日
12日(月)	児童生徒会活動 プラザ清掃 企画委員会	16日(金)	1学期終業式 午前授業
		17日(土)	夏季休業開始

※12日以降については、新型コロナの感染状況により予定が変更になることがあります。また、学校が再開した場合も今学期中は6時間授業(13日、16日を除く)とします。